

## 第7回育樹会を開催しました！



7月22日(日)、海岸公園荒浜地区(H29年3月植樹)エリアで第7回育樹会を開催しました。真夏の強い日差しの中、49名の方とともに苗木まわりの除草や苗木の本数計測・身長測定を行いました。

苗木の本数は今年の育樹会とほぼ同数で、成長の早いヤマハンノキは身長が3mになっていました。参加の皆様からは「まだまだ小さい苗木が多かったが、このまま成長して昔のような林になってほしい」「人手があると早く作業が出来て良い汗がかけた」などのお声をいただきました。樹木の特性レクチャーでは緑を守り育てる宮城県連絡会議の中沢さんから、植樹した6種類の苗木について解説していただきました。今回のエリアではヤマハンノキの成長が最も早く、次いでエノキ・ヤマザクラ・ネムノキでした。まだ小さい苗木も多いため、今後も育樹を続けてまいります。

第2部は(公財)仙台市公園緑地協会のレンジャーさんに講師をお願いし、昆虫採集・バードウォッチング・クラフトづくりに分かれて、わくわく自然体験を行いました。昆虫採集チームは植樹した木のまわりで虫取り網を使って昆虫を採集し、バードウォッチングチームは避難の丘の頂上から望遠鏡を使い、ミサゴの巣などを観察しました。また、クラフトチームは深沼海岸で拾った流木や貝殻を使い、フォトフレームを作成しました。参加された皆様からは「普段捕まえている虫も、種類や飼い方を詳しく教えてもらえて良かった」「暑さを忘れるくらい楽しかった」「思っていた以上に色々な種類の鳥がいてびっくりした」「きれいな貝殻を使ったクラフトづくりに夢中になった」などの感想をいただきました。

## 緊急育樹会を開催しました！



作業前

作業後

8月20日(月)、荒浜字南官林(H30年3月植樹)にて、緊急育樹会を行いました。苗木まわりの雑草の繁茂が著しく、特に、ツル性の植物が苗木に絡みついていて見られたため、今回は連絡会議の会員を中心に緊急的に開催しました。

苗木に絡み付いたツル性の雑草を一本一本、ハサミを使い手作業で切る作業は予想以上に時間がかかりました。

真夏の日差しの中、23名での作業でしたが、予定していた1,300本分の手入りができました。会員の参加に加え、今回は仙台商工会議所青年部の方々や緑を守り育てる宮城県連絡会議、仙台市森林アドバイザーの会の方々もご参加いただきました。

同箇所の苗木は、概ね順調に成長しておりますが、中には枯損も見られます。枯損分の補植も含めて、このような「緊急的な」育樹の機会は今後も増えることが予想されます。これまで植樹に企業や団体等でご参加いただきました方は、今後も引き続き育樹の機会づくりと、育樹会等へのご参加をいただきますようお願いいたします。

この秋の育樹会の開催も決まっております。ご家族連れでもお楽しみいただけるようなプログラムも併催しますので、ご参加をお待ちしております！(下段記事参照ください)

やっぱり  
あづかったー…  
休み休みの作業でした



次回  
開催案内

今回の育樹会は**9月23日・24日**に海岸公園(岡田地区)において実施いたしますので、皆様是非ご参加ください。

※詳細はチラシ配布中のチラシを！

開催  
されました

# 海岸公園冒険広場がオープン！植樹も行われました！



7月8日(日)、7年4か月ぶりに海岸公園冒険広場が開園しました。自然に囲まれた中で、子どもたちがのびのびと遊べる場所が再びできたことで、復興工事の続く沿岸部にも、子どもたちの元気な声が響くようになりました。また、7月19日(木)には、七郷小学校の6年生たちが海岸公園冒険広場に「防災安全科」の授業の一環として、植樹を行いました。

2年前に貞山運河周辺から実生苗を採取し、校内で児童が大切に育ててきた苗木が、リニューアルオープンした冒険広場に戻ってきました。

津波被害のあとにつながった命が、再びここで大きく育っていくことを願っています。



＼今年も／

▲2年前に実生を採取した時の様子

開催  
されました

# 埼玉県立鶴ヶ島清風高校が育樹活動に参加しました！



8月28日(火)海岸公園(岡田地区)にて、埼玉県立鶴ヶ島清風高校の有志20名によるボランティア活動をしていただきました。清風高校は平成27年から毎年、研修プログラムで宮城野区の南蒲生町内会を訪れており、「東日本大震災ボランティア」も行っております。

今回は昨年度に続き、海岸公園岡田地区(H29年6月植樹)エリアで除草作業を行いました。2年連続で参加した生徒さんは、昨年からの苗木の成長の様子に驚いていました。夜は地元の南蒲生町内会の震災の語り部や被災体験の朗読を聴きながら、地元の方と交流されました。

翌日は海岸公園センターハウスで流木や貝殻を使ったアートクラフトに挑戦。その後、海岸公園冒険広場の視察の後、六郷東部コミュニティセンターにて、東六郷・東部かあちゃん'ずのおもてなしにより、昼食・交流会が開かれました。

(当初、冒険広場でのバーベキューを予定していましたが、雨の影響で変更しました。)

盛りだくさんのプログラムの中で、仙台沿岸部の地元住民の方とのコミュニケーションや交流も充分にはかることができたようです。

こうした定例・恒例の訪問・活動は本プロジェクトにとっては大変心強いものです。本プロジェクトとしても、引き続き交流できればと思っております。



▼震災朗読・語り部の様子



## 視察研修の受け入れ、可能です！

本プロジェクトでは、このような視察や研修の受け入れが可能です。

目的や時間、ご都合に合わせたプログラムをご提案できますのでお気軽にご相談ください。お問い合わせは下記の仙台市百年の杜推進課まで。



■ふるさとの杜再生プロジェクト事務局

●特定非営利活動法人都市デザインワークス  
TEL:022-264-2405  
mail:info@udworks.net

●仙台市百年の杜推進課  
TEL:022-214-8389  
mail:ken010241@city.sendai.jp

